

広報

YAME

やめ



人の、風。人の、声

ホームページアドレス <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
メールアドレス mail@city.yame.fukuoka.jp
編集・発行 八女市役所(〒834-8585 福岡県八女市本町647番地)
市長公室 TEL 0943・23・1110、FAX 22・2186

【今月の主な内容】

- 平成22年2月1日 新八女市誕生 ——— P2～3
パネルディスカッション 市長と語ろう新八女市の未来 P4～5
八女市議会議員選挙 ——— P6
八女あれこれ ③〇 ——— P8

星のふるさとを
7千本の竹とじ
ろっつが彩る。

星のふるさと・冬井しじい — 関連記事は17ページ

2010(平成22年)
No.943

3



新八女市誕生

平成22年2月1日



矢部村閉村式

創作太鼓「飯干太鼓」を披露する小中学生



星野村閉村式

降るされた村旗を受け取る高木村長



立花町閉町式

バンブーキッズオーケストラによる演奏



黒木町閉町式

小川町長から三田村市長へ町旗が手渡されました

先人達のたゆまぬ努力によって守られてきた

自然や伝統は変わらない。ふるさとを

子孫に残し、新たな歴史を

刻むべく永年の歴史に

幕を閉じる

八女市役所立花庁舎開庁式



八女市役所黒木総合支所開所式



八女市役所矢部支所開所式



八女市役所星野支所開所式



立花庁舎、黒木総合支所、矢部支所、星野支所のプレート、銘板などの除幕を行いました。



新八女市誕生を祝い、くす玉が割られました。新八女市のキャッチフレーズ「茶のくに 八女・奥八女」がかかげられた会場には、関係者約150人が出席。新八女市づくりの抱負をこめ、あいさつをする三田村市長。ダニー馬場さんはオリジナル曲「希望のふるさと」を披露



新 八女市誕生の2月1日、新市の開庁式と各支所の開所式が行われました。

新八女市開庁式であいさつに立った三田村市長は、「八女市と黒木町、立花町、矢部村および星野村が合併し、新しい八女市が第一歩を踏み出す歴史的な日。人口7万1000人、面積482平方キロの市政を預かる者として、新たな決意を持って臨む覚悟です。市民の皆さんとともにまちづくりを進め、伝統と躍動にあふれた未来都市「八女市」を目指しましょう」と話しました。

八女市出身のシンガーソングライター「ダニー馬場さんが、新市の美しい自然などを歌詞に盛り込んだ「希望のふるさと」を披露すると、出席者はその歌声に聞き入っていました。

その後、立花庁舎の開庁式、黒木総合支所、矢部支所、星野支所の開所式が行われました。「旧2町2村の長い歴史

史と伝統・文化を尊重し、タケノコ、ウメ、イチゴやブドウなどの地域の農産物、矢部川や四季折々の自然の豊かななどの各地域が持つ資源や魅力を共有し、観光事業などの連携を図りながら、個性と特色あるまちづくりを一体的に進めます。また、農林業、伝統工芸といった産業育成に努めます」と旧町村関係者の前で、三田村市長は新八女市づくりの抱負を誓いました。

式典のフィナーレでは、庁舎、支所のプレートや銘板の除幕が、三田村市長、旧町村長、松延八女市議会議長、重野県議らによって行われました。

また、各支所では職員を三田村市長が激励。「一日も早く1市2町2村の垣根を取り除くことに努力をし、職員自らがふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う」とこのことを胸に抱き、648人の職員が心を一つにし、一緒に頑張っていきましょう」と呼び掛けました。

1市2町2村合併冠事業
「八女市教育の日」

7人の若者が描く 新八女市のこれから

新

八女市誕生を記念した
パネルディスカッション「市長と語ろう 新八女市の未来」が、2月6日に八女文化会館で行われました。

旧町村を含めた市内の中高生7人がそれぞれの思い描く新八女市を語り合い、会場には、教育関係者や中高生など約300人が集まりました。

三田村市長は、新八女市づくりに向けて、2月1日に2町2村と一緒に新しい八女市を築いていくことになりました。2町2村などは高齢化率が高く、基幹産業である農業も厳しい状況にあります。しかし、八女地方は歴史、伝統文化に恵まれた地域。それぞれの個性ある地域の特性をどう活かしていき、新しい八女市をどう作っていけばいいのか。八女市のこれからの生き方を一緒に探って行きたい。皆さんの率直な意見を聞かせてほしい」と語りかけました。その後、中島教育長のコーディネートのもと、パネラーの7人は自己紹介をかねてそれぞれの目標や頑張っている

「弱者にやさしい安全な八女市に」

「もう一度来たいと思っても
らえるような観光の市に」

「八女の生活や八女の食べ物
を広げていきたい」

「市民が胸をはって『八女市
が好きだ』と言えるように」



藤丸 亜利沙さん
(西短大附属高2年)



馬場 建彌さん
(八女学院高2年)



山下 桃子さん
(八女農高3年)



江崎 愛さん
(福島高3年)

図書館
リニューアル
オープン!



関係者によるテープカット

図書館のリニューアルオープン記念として、絵本ライブや絵本カーニバルが行われました。

あきやまだし
絵本LIVE!



「たまごにいちゃん」「へんしん」シリーズで大人気の絵本作家 あきやまだしさんによる絵本ライブ。詰めかけた親子連れは、瞬くまにあきやまださんの読み聞かせのどきどきに、笑顔の絶えない楽しいひとときとなりました。

絵本
カーニバル



2月6日～14日にかけて「絵本カーニバル」が図書館で行われました。期間中は、九州大学大学院特任教授の目黒実さんによる講演、絵本の読み聞かせもあり、多くの人が絵本の世界にふれていました。



7人は壇上で堂々と三田村市長と八女市のこれからについて語り合いました

ことなどを話しました。やはり、最初は7人とも緊張した面持ち。しかしその後は、新八女市づくりに向けて、三田村市長が力を入れていっているスポーツ振興、観光振興から市の財政に至るまで、多岐にわたる鋭い質問や意見を積極的にぶつけていきました。最後には、7人それぞれの思い描く新八女市について語り、会場からは、パネラーの7人に大きな拍手が送られました。

参加した江崎愛さん（福島高3年）は「緊張して思っていることの半分も言えませんでした。でも他の人のいろんな違った考えを聞くことで、私自信も考えさせられることがありました。こういう機会があれば、また参加したい」と話しました。

「温かみのある八女市に」

「人と人が支え合う活気のある市へ」

「多くの市民が合併してよかったと思われるように」



安部 若暢さん
(光友中学2年)



三角 聡子さん
(福島中学2年)



浅田 征士さん
(輝翔館中等3年)



新議員の皆さんを紹介します 敬称略

(後列左より) 草場賢一郎、樋口良夫、角田恵一、栗原吉平、仁田原博文、橋本大吉、寺尾高良
 (前列左より) 中村利治、月足靖彦、森茂生、松野萬吉、朽網英文、松尾敏弘

合併に伴う八女市議会議員増員選挙が2月14日に投票され、新議員13人が決まりました。選挙結果についてお知らせします。

八女市議会 議員選挙

当選	1, 2 3 0	樋口 良夫	無所属
当選	1, 0 7 3	仁田原博文	無所属
当選	9 9 0	月足 靖彦	無所属
当選	8 8 0	松野 萬吉	無所属
当選	8 7 5	草場賢一郎	無所属
当選	7 3 9	松尾 敏弘	無所属
	7 3 5	立野 信一	無所属
	6 7 6	松木 道	無所属
	6 2 6	服部 良一	無所属
	6 0 8	吉田 達志	無所属
	6 0 8	井手 厚志	無所属

黒木選挙区

定員 6 人

選挙当日有権者数	10,810人
投票者数	9,087人
投票率	84.06%
有効投票数	9,040票
無効投票数	47票

当選	1, 2 1 5	朽網 英文	無所属
当選	1, 1 5 2	橋本 大吉	無所属
当選	1, 0 5 1	寺尾 高良	無所属
当選	9 9 5	中村 利治	無所属
当選	9 5 7	森 茂生	日本共産党
	9 5 4	原 和子	無所属
	8 5 5	小塩 正春	無所属

立花選挙区

定員 5 人

選挙当日有権者数	9,409人
投票者数	7,235人
投票率	76.89%
有効投票数	7,179票
無効投票数	56票

星野選挙区

定員 1 人

当選	1, 6 2 3	角田 恵一	無所属
	6 8 0	高木 大城	無所属

選挙当日有権者数	2,742人
投票者数	2,320人
投票率	84.61%
有効投票数	2,303票
無効投票数	17票

矢部選挙区

定員 1 人

当選	栗原 吉平	無所属
----	-------	-----

矢部選挙区では定数1に対し立候補届け出が一人だったため、無投票当選

八女市消防団からのお知らせ

女性消防団員を

追加募集します

八女市消防団では、平成21年4月から女性団員を募集しています。現在40人の女性団員が地域で活躍していますが、転勤等のため欠員が若干名出る予定です。ついては、魅力ある消防団活動を推進するため、火災予防や地域防災などの広報・啓発を主体に活躍していただく女性消防団員を追加募集します。あなたの力を「災害に強いまちづくり」のために発揮してみませんか。



応急手当普及指導員講習の様子

募領 必要

応募資格 八女市消防団の管轄区域（八女市 旧立花町、黒木町、矢部村、星野村の区域を除く）に居住または勤務している年齢18歳以上の人で、健康明朗で防災やボランティア活動に興味があり、女性消防団員としての活動ができる女性

募集人員 若干名

採用時期 平成22年4月1日（予定）

活動内容 消防団、消防署が行う主要行事への参加
地域で行う消火・防災・救急訓練などでの啓発、指導など（入団後、応急手当普及員資格の取得のための講習を受講していただく予定です）

災害時の後方支援
消防団員の身分と処遇

身分 非常勤の特別職地方公務員

報酬・手当 八女市消防団条例に基づき
報酬・警戒出動手当を支給します。

補償 退職報償金、公務災害補償、福祉共済などの制度があります。

制服等の貸与 活動に必要な被服（制服・制帽・活動服・アポロキャップなど）を支給します。

所属 八女市消防団本部への所属となります。

募集期間 3月1日～3月26日

応募方法 八女市生活安全課までお問い合わせください。

個人での応募はもとより、市内の事業所からの問い合わせ、応募なども歓迎します。

申し込み・問い合わせ 八女市役所総務部生活安全課生活安全係（23・1731）
ご質問等でも結構です。

消えるまで
ゆくり火の元
にらめこ子

八女消防本部（24・0119）

「3月1日～7日」春の火災予防週間

3月は、冬の寒さも和らぎ過ぎしややすい気候となる一方、乾燥した強い風が吹き、火災の発生危険が大きくなります。また、いったん火災になると、大火となる恐れがあります。このよつな時季には、改めて火気の取扱いに注意を払うことが大切です。一人一人が日ごろから火の用心に心掛け、火災を出さないようにしましょう。

三つの習慣

寝たばこは絶対やめろ。

ストーブは燃えやすいものから

離れた位置で使用する。
ガスこもるなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

四つの対策

逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

寝具や衣類からの火災を防ぐために防災製品を使用する。

火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力的体制をつくる。

八女市ふるさと支援寄附1月末現在累計額=6,234,867円
1口5,000円として積み立て市の事業に使用します。
問い合わせ=行財政改革推進課行政経営係（23・1346）

結婚サポート
センター

40歳までの昼食会

結婚サポートセンターでは、40歳までの独身男女の昼食会を開きます。

日時=3月28日 10時30分受付～11時開始
会場=メモリアルホールいわ井（八女市津江599）
参加資格=40歳までの独身男女（男女とも20人）
参加費=男性4,000円、女性3,000円
応募方法=3月24日 15時までに電話でお申し込みください。
結婚サポートセンター（八女文化会館内） 22・5900

光友インターネットテレビ局

開局

光友地区地域振興会議では、インターネットを通して地域の情報を発信する「光友インターネットテレビ局」を2月1日に開局しました。カメラがとらえた光友あれこれをご覧ください。

ホームページアドレス

<http://mitsutomotv.web.fc2.com/>

続 八女あれこれ わが師、わが友」その十二

(題字 / 松田久彦さん)

八女津媛に遭う話

「歴史」という師は私たちに素晴らしい文化を残してくれました。「八女」という地名です。私は市立横町町家交流館で観光団との「対話役」として勤務していますが、観光団の多くの人が「八女の地名が持つ温かみ」に感動されます。「八女」の名の起りはご存知のように、現存最古の史書「日本書紀」の景行紀に出てくる女神・八女津媛の名から採られました。

或る日、来館の児童グループから「八女津媛さんに誰かお会いになつた人がありますか」の突飛な質問がありました。「媛に遭う話」は矢部地区在住の詩人、椎窓猛先生の名著「椎の実の四季」などにも記録されています。出典は江戸後期の平戸藩主、松浦静山の随筆集「甲子夜話」です。「夜話」巻十二の第四条を現代文に直して抄出します。



八女津媛神社(上)と神社横にある八女津媛の像(下)

「な」と思いながら、身の丈ほどの茅がおい茂つた原っぱを進んでいった。そうすると人もいなしの、茅の草原が自然に左、右に分れ何物かが山を降るようだった。某は道の傍らによけていると地上三米位の空中を、威かなヌマイルをした、まさに絵にかいたような美しい天女が袖をひらひらさせて麓を指して進まれた。某は驚き、鉄砲を倒し平伏して見送った。この話を聞いた同藩の学者肌(はだ)の臼井省吾は「その天女は八女津媛であろう。いまでも神のみたまが輝いていたのか」と語った」

第四条には「媛に遭つた土の話」が前記のほか一話あります。

八女津媛を祭神とした八女津媛神社は八女市北矢部にあります。矢部川の支流、縦鶴川に沿ってしばらく上ると「神の蔵」と神秘的な名を持つ集落があります。そこから急坂を上りつめたところに神社はこじんまりと鎮座していました。背後の岩壁には大洞窟(高さ約七メートル、幅約三〇メートル、奥行約九〇メートル)が口を開け、近くには樹齢推定六百年の権現杉(直径目高・六九メートル

ル)などの巨木群が繁り、神域にはおこそかな霧田が漂い、いまにも女神が空中を散歩されるのではないかとしばしば待ちました。が媛とお会いすることは出来ませんでした。

神社の創建は養老三年(七一九年)と矢部村誌にあります。

八女津媛は卑弥呼か

古代史小説の作家黒岩重吾先生(故人)は生前の平成四年、NHKのテレビ「歴史発見」で「三世紀前半期の邪馬台国の女王、卑弥呼は実は八女津媛であろう」と明言され、大きな反響がありました。私の記憶では黒岩先生はテレビ司会者を前に「八女津媛」の「八女」の字の意味を強調されました。女王卑弥呼の存在は「魏志倭人伝」(以下「倭人伝」)に記録されています。「倭人伝」とは三世紀ごろ中国の官史が書いたもので、そのころの倭国(日本)の政治、社会、産物、習俗などを約二千字で紹介しています。卑弥呼の生活の一部も記述しています。意識して抜き書きします。

「卑弥呼は年配の女性だが夫はなく男弟が政治を助けている。王となつてからの彼女に会つた者は少なく、婢(召使い女)千人をみずから侍らせている……」

黒岩先生は右記の「婢千人」と「八女」は同じ意味ではないかと次のように語られました。

「八女の、八は単なる数ではなく、数が多いの意味があります。例えば、八百屋、や、嘘八百など。だから、八女は、多数の女性という表現と同じで、婢千人と合致するのです。」

黒岩先生は晩年八女市にも度々来訪され、八女津媛にまつわる講演もありました。しかし、平成十五年三月七日、七十九歳で逝去さ

れました。私が驚いたことは先生の文学館黒岩重吾の世界(案以下黒岩室)が平成十七年、母校の奈良県宇陀市、県立大宇陀高校内に開館していることでした。県立校内に卒業生の文学館とは奇抜なアイデアです。去る日、高校に電話しました。担当の先生は「黒岩室は図書館の一室を当てており、寄贈された千余冊の著書と歴史書を展示、在校生の利用は多い。一般人の利用は土、日曜の午前九時半から午後三時半までです」とのことでした。

前出の「倭人伝」には卑弥呼が魏王へ貢物を献上した記録があります。「こまを意訳して引きます。」

「景初三年(二三九年)倭王卑弥呼の家臣が男生口四人、女生口六人(生口は奴隷のこと)と班布一匹二丈を奉つて到来した」

織物の「班布」とはどんな織物だったのでしょうか。現物が中国にも残っていないので推理する以外にありません。班布の正体については諸説があります。しかし、十数年前に福岡市で開講された「古代織物講座」で講師の京都芸術短大教授、小谷次男先生は「班布は緋織りの布と解釈しています」と明言されました。古代緋となれば八女地方でも生産していた可能性があり、「卑弥呼の実体は八女津媛」の黒岩重吾説に一段と重みが加わります。私の夢は尽きませぬ。

追記 十年間の「愛読ありがとうございました」

(八女ふるさと塾塾長/松田久彦)

松田久彦さんの「続八女あれこれ」は今回をもって終了します。長い間ありがとうございました。次回からは吉村誠さん(黒木町)による連載(奇数月)をおおくりします。



第26回

八女・桜まつり健康マラソン大会

日時 4月4日 9時30分～

場所 八女市矢部第1運動場

種目	参加対象者	定員	表彰
2km マラソン	6～12歳以下男女	200人	12歳以下の男女別上位3位
4km あるこう	男女年齢制限なし(幼児は家族同伴で参加ください)	200人	表彰なし
5km マラソン	中学生以上男女	200人	男女別上位3位
10km マラソン	高校生以上男女	200人	男女別上位3位

春風の中、矢部の桜並木を走りませんか。当日は、高校駅伝でお馴染みの筑紫女学園高等学校陸上競技部の河村監督および選手を招待しています。

期日 4月4日

会場 八女市矢部第1運動場(矢部村鬼塚 河川敷)

日程 受付8時30分～9時20分 開会式9時30分

参加料 一般1000円 小・中学生500円 当日受付で徴収します。参加賞、完走証有り

応募方法 3月17日 までに参加申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、八女市矢部支所に郵送するかご持参ください。

申し込み・問い合わせ 八女・桜まつり健康マラソン大会事務局

(矢部支所総務課内 47・3111)

矢部
桜
黒木

キリトリせん

郵便はがき

8 3 4 8 7 9 0

料金受取人払

八女支店
承認
102

差出有効期限
平成22年4月
30日まで

(切手不用)

〈受取人〉
八女市本町647番地

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

ご住所	
(フリガナ) お名前	掲載時 (氏名掲載可・匿名希望)
年齢	歳 (性別) 男・女
	☎

※紙上匿名を希望する人も、上の欄を必ずご記入ください。
(八女市広報 H22.3)

第5回

くろぎさくら祭り

期間 3月28日～4月11日

会場 城山公園一帯

主なイベント

城山さくらウォーク2010

期日 4月4日、南仙かわ

ばた公園で10時30分出発式

20ページのお知らせを参照

ヒューマンパフォーマンス大会

出場チーム大募集!

期日 4月4日 13時開演

会場 黒木体育館

参加費 大人一人1000円

小学生以下一人500円

賞 桜花賞3万円 桜姫賞

2万円 城山賞1万円

体の一部に桜をイメージするものを身につけているか等が審査基

準となります。

募集締切 3月15日

申込方法 申込用紙(黒木総合支所売店、黒木町交流センター、八女市役所観光振興課等に準備)に必要事項を記入し、郵送かファックスでお申し込みください。郵送先や参加費の振込先は申込用紙をご覧ください。

お問い合わせ くるぎ起源会・三宅さん (090・8765・0750)

全体的な問い合わせ くるぎ起源会・企画委員会事務局 (080・5201・6682)

キリトリせん

市民の 声 voice

皆さんからの写真、イラスト、詩、俳句、身辺雑記、市へのご意見や質問などの投稿をお待ちしています。

回覧版と回覧文書の改善について

回覧版と回覧文書の改善について要望します。回覧板の文書の留め金が上についていますが、中央右につけたほうがよいと思います。

現在回覧文書は右開きや左開きとバラバラですので、必ず留め金から外して見な

ければなりません。不便ですので、回覧文書は全部右開きに統一してください。

(70歳代・男性)

現在八女市の各隣組で使用している回覧版は、平成20年度広告業者の経済活動として業者が自ら作成したものを寄贈してもらい使用しています。市が独自で作成したものではありませんが、回覧版が古くなり次回寄贈していただく時には、回覧版の留め金の要望をしたいと思います。

回覧板の文書の統一については、今後検討していきたいと思えます。貴重なご意見ありがとうございます。

(地域支援課)

広報等をファイルするものがあればいいと思います

「広報やめ」等配布資料について、ファ

くすの実俳句会

過去ほごき未来編み込む毛系かな 寺田 睦子
音引きて風の鳴る日の寒さかな 堤 とし子
魅せられし白き項や春寒く 吉泉 守峰
大根や大地を蹴って伸び上がり 松尾アサ子
春寒し苔のむしたる征露の碑 三宅 仁旭
有明は暁静寂夕茜 合原 幸男
歳時記と辞書を拵げて春炬燵 青木 早弓
爺様の鬼ふりがよし節分会 草場 恵子
春寒し辿りつきたる八十路坂 内藤キヨ子



どんど焼き崩れし音と人の声 内藤 雅子
廃屋の季節巡りて椿咲く 野崎万智子
三椏のまた三つまたに花三つ 鍋島 翔山
藁の下花の芽光る春近し 仁田原よし子
白粧の雪泥泥の道となり 平島 昭男
鹿屋基地戦死者偲ぶ春隣 加藤ツギ子
平成21年度NHK全国短歌大会
「入選」
主治医より外出許可され妻歩む 逝く前二十
日のボニー牧場 吉泉 恒徳



キリトリセン

(八女市広報H 22.3)

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。
意見・提案・苦言・提言、どんなことでも結構です。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。

写真やイラスト・絵画・短歌・俳句など、何でも結構です。

市長室直通ファックスも無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)
問い合わせ = 市長公室秘書広報係 (23・1110)

キリトリセン

イルをするためのものがあればいいと思います。今回の暮らしのガイドブックにもファイル用の穴がほしいです。広報類は綴方向を統一してください。

(匿名)

いつも広報やめを愛読いただきまして、ありがとうございます。申し訳ありませんが、広報を綴るファイルは市からは特別に配布していません。広報やめには穴を2か所開けていますので、保存される場合は穴に紐を通すなどして活用いただければと思います。ほかの広報類にしましては、「八女市議会だより」は同じ方向になっていません。このように、市で発行する広報紙等に関しましては統一できるように関係課に呼びかけていきたいと思えます。

(市長公室)

あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、素朴な疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。はがきやファックスなどを利用してお寄せください。「市長へのはがき」は紙面で紹介させていただく場合があります。また、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等の記入をお願いします。

八女市総合オンプズパーソン

あなたの申し出により、あなたに代わって市政に対する苦情を簡易迅速に処理し、市の仕事に不備な点や制度に問題があるときは、市の機関に是正や改善を求める意見表明などを行います。

手続き・問い合わせ「オンプズパーソン事務局(総務課内) 23・1111」



娘さん作の似顔絵

「何人にも
と思いきや、
秘伝かな
の順に辛く
なります。」
青・赤・黄

「家でも食べるし、知り合いに分けるし」と作っていた柚子胡椒を黒木日曜市に出したところ、「おいしい」と評判になり、毎年ファンが増え続けています。『きんちゃん』の柚子胡椒は唐辛子と柚子の栽培からすべて手作り。ラベルの似顔絵も娘さん作で、「作っていないのは塩とびんだけ」と笑います。

柚子胡椒と一緒に 全国に笑顔を届ける

柚子胡椒作りの名人
堤



きんちゃん
絹子さん(黒木町田代)

今期、ハバネロを使用した激辛柚子胡椒も試作。激辛を好む人に喜ばれています。

作り方を教えました。福祉施設にも数年教えに行っていて、上手になりましたよ」と絹子さん。
『きんちゃんの柚子胡椒』は東京にある九州の食材を扱う店からも声がかかり、そこでも大評判に。しかし、「一人で作るのも量も限られていて、楽しんで作りたいので現状維持。インターネットで販売したらと言われたけど、『これが本業じゃなければ注文が殺到したら困る』と断りました(笑)」
全国各地から舞い込む注文の電話に、丁寧に応える絹子さん。
「柚子胡椒は私が知らない間に全国を旅している笑。おいしいって言われたらうれしくて元気が出るし、送料を払って注文してくださるのがありがたくて、こちらの近況を記した手紙とおまけも同封しています」
柚子胡椒とともに、きんちゃん
の笑顔も全国に届けられています。

3月 図書館の休館日

《本館の休館日》 月曜、最終金曜日
1、8、15、29
26 は館内整理日のため休館

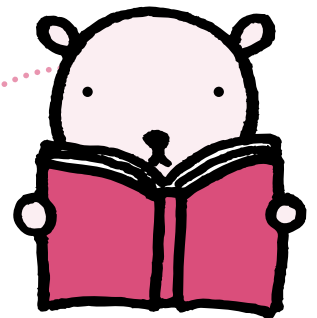
《上陽、立花、矢部、星野分館の休館日》
月曜及び祝・休日、最終金曜日
1、8、15、22、26、29

《黒木分館の休館日》
火曜及び祝・休日、最終金曜日
2、9、16、22、23、26、30

3月の図書館だより

八女市立図書館(本館) 22・2504
本館の開館時間 = 10時～20時
上陽分館 54・3131
黒木分館 42・0400
立花分館 37・1522
矢部分館 47・2258
星野分館 52・3707
分館の開館時間 = 9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



3月のよみきかせ

絵本や紙芝居など親子でお楽しみください。

本館 日時 6日、13日、20日、27日 いずれも土曜日 14時～
場所 おはなしコーナー

黒木分館 日時 13日 10時～
場所 おはなしコーナー

本館が2月にリニューアルオープンしました
合併して分館も増え、蔵書も増えました。リクエストをいただいた本は、持っている図書館から取り寄せて提供しています。これから利用しやすい図書館を目指していきますので、お気軽にご利用ください。

4月から本館 土日・祝日の開館時間が変わります
平成22年4月から、土日祝日の本館の開館時間が変わります。

土日祝日
変更前 10時～20時
変更後 10時～18時
1月・2月・8月は10時～20時
平日の開館時間(10～20時)は変更ありません。



おはなしコーナー



一般閲覧室

3月のあかちゃんよみきかせ

0歳～2歳児を対象によみきかせやわらべうたなどをします。

本館 日時 17日 11時～
場所 おはなしコーナー

黒木分館 日時 27日 10時～
場所 おはなしコーナー

図書館員のお勧めの本

『はるにあえたよ』
原京子・文
ふたこのこぐま、マクとマータは初めての冬眠から目覚め、もうすぐ春が来ることをお父さんに教えてもらいました。『春ってなんだろっ?』みんなも春を探してみよう!

『35歳を救え』
NHKあすのプロジェク
日本の貧困率は世界でも上位だといふことをご存知でしょうか。ただ安心して暮らしたい。それが、どうしてこんな難しい社会になったのか。日本の未来のために、今本当に必要なことは何が分かる本です。

今年度で17回目を迎えた「人権セミナー・やめ2009」は9回の講座を開催し574人、また、「第2回上陽校区人権セミナー」でも5回の講座を開催し153人と、たくさんの方が参加され、どの講座も熱心に受講していただきました。両講座とも第1回目は、開講式の後に人権コンサートを行い、講師の生い立ち、体験談の中から、たくさんの方との出会

いや、つながりの大切さを話していただきました。心に響くギターでの弾き語り、心なごむサクソフォンの演奏と素晴らしいコンサートになりました。また、特別行事として9月13日 に合同で開催したフィールドワークには、40人が参加されました。講師から、小郡の成り立ちから被差別部落の仕事や生活について詳しく分かりやすく説明していただいたあと、いろいろな史跡を巡りました。午後からは、久留米の池青寺や処刑場跡など日ごろ訪れることのない貴重な場所を見学し、知識を深めることができました。

知らないことは差別であり、恐ろしいこと

第2回目からは、様々な人権問題をテーマに学習しました。中でも関心の高かった講座の一つ「江戸時代の庶民」について取りあげてみたいと思います。

中村久子さん（佐賀部落解放研究所の事務局長）を講師に招き、中世から近世の被差別民の歴史を中心に、身分制度の建前と実態、被差別民の担った職業について学習しました。また、現在も残っている部落差別については、「間違った認識をもっている人を正していきたい」と強く語られました。

参加された皆さんからいただいた感想の中から一部を紹介します。

近世（江戸時代）の歴史の中で、差別された人たちのどことなく生き生きと生活する様子が感じられました。多くは貧しかったが、そこには智慧を絞って工夫をすることで、他には真似のできない仕事をを行ったことには頭が下がりました。

差別の歴史を正しく知ることが、生きていく上で大切なことだと思います。

社会的に有用で、経済的に豊かな人々もいたにもかかわらず、社会的、制度的な差別があったことは、根柢のないこととして改めて捉えることができました。差別のあり方に違いがあるのは「感覚」という

ことでしたが、現代における「感覚」とは何だろうと考えさせられました。「差別しようとする感覚」のあり方について深め、なくすための方法を明らかにしていきたいと思えました。「どうしようもないもの」ではないということを考えていきたいです。（感想は原文のまま掲載）

2009年度のセミナーではこんなことを学びました

参加した人からは、「現在の平和な日常からタイムスリップして昔の人々のそばに寄り添った思いでした。家老として農民、被差別部落の人々、人権啓発に携わった人など、その時代、それぞれの立場で一生懸命生きてこられたのでしよう。長い歴史のフルイにかけられても、農民のため、被差別の側の人々に寄り、行動されてきた勇気ある人々の行いが、私に感動を与えてくれました」との感想をいただきました。

「知らないことは差別であり、恐ろしいこと」

第2回目からは、様々な人権問題をテーマに学習しました。中でも関心の高かった講座の一つ「江戸時代の庶民」について取りあげてみたいと思います。

中村久子さん（佐賀部落解放研究所の事務局長）を講師に招き、中世から近世の被差別民の歴史を中心に、身分制度の建前と実態、被差別民の担った職業について学習しました。また、現在も残っている部落差別については、「間違った認識をもっている人を正していきたい」と強く語られました。

参加された皆さんからいただいた感想の中から一部を紹介します。

近世（江戸時代）の歴史の中で、差別された人たちのどことなく生き生きと生活する様子が感じられました。多くは貧しかったが、そこには智慧を絞って工夫をすることで、他には真似のできない仕事をを行ったことには頭が下がりました。

差別の歴史を正しく知ることが、生きていく上で大切なことだと思います。

社会的に有用で、経済的に豊かな人々もいたにもかかわらず、社会的、制度的な差別があったことは、根柢のないこととして改めて捉えることができました。差別のあり方に違いがあるのは「感覚」という

「知らないことは差別であり、恐ろしいこと」

第2回目からは、様々な人権問題をテーマに学習しました。中でも関心の高かった講座の一つ「江戸時代の庶民」について取りあげてみたいと思います。

中村久子さん（佐賀部落解放研究所の事務局長）を講師に招き、中世から近世の被差別民の歴史を中心に、身分制度の建前と実態、被差別民の担った職業について学習しました。また、現在も残っている部落差別については、「間違った認識をもっている人を正していきたい」と強く語られました。

参加された皆さんからいただいた感想の中から一部を紹介します。

近世（江戸時代）の歴史の中で、差別された人たちのどことなく生き生きと生活する様子が感じられました。多くは貧しかったが、そこには智慧を絞って工夫をすることで、他には真似のできない仕事をを行ったことには頭が下がりました。

差別の歴史を正しく知ることが、生きていく上で大切なことだと思います。

社会的に有用で、経済的に豊かな人々もいたにもかかわらず、社会的、制度的な差別があったことは、根柢のないこととして改めて捉えることができました。差別のあり方に違いがあるのは「感覚」という

今年度で17回目を迎えた「人権セミナー・やめ2009」は9回の講座を開催し574人、また、「第2回上陽校区人権セミナー」でも5回の講座を開催し153人と、たくさんの方が参加され、どの講座も熱心に受講していただきました。両講座とも第1回目は、開講式の後に人権コンサートを行い、講師の生い立ち、体験談の中から、たくさんの方との出会

いや、つながりの大切さを話していただきました。心に響くギターでの弾き語り、心なごむサクソフォンの演奏と素晴らしいコンサートになりました。また、特別行事として9月13日 に合同で開催したフィールドワークには、40人が参加されました。講師から、小郡の成り立ちから被差別部落の仕事や生活について詳しく分かりやすく説明していただいたあと、いろいろな史跡を巡りました。午後からは、久留米の池青寺や処刑場跡など日ごろ訪れることのない貴重な場所を見学し、知識を深めることができました。

知らないことは差別であり、恐ろしいこと

第2回目からは、様々な人権問題をテーマに学習しました。中でも関心の高かった講座の一つ「江戸時代の庶民」について取りあげてみたいと思います。

中村久子さん（佐賀部落解放研究所の事務局長）を講師に招き、中世から近世の被差別民の歴史を中心に、身分制度の建前と実態、被差別民の担った職業について学習しました。また、現在も残っている部落差別については、「間違った認識をもっている人を正していきたい」と強く語られました。

参加された皆さんからいただいた感想の中から一部を紹介します。

近世（江戸時代）の歴史の中で、差別された人たちのどことなく生き生きと生活する様子が感じられました。多くは貧しかったが、そこには智慧を絞って工夫をすることで、他には真似のできない仕事をを行ったことには頭が下がりました。

差別の歴史を正しく知ることが、生きていく上で大切なことだと思います。

社会的に有用で、経済的に豊かな人々もいたにもかかわらず、社会的、制度的な差別があったことは、根柢のないこととして改めて捉えることができました。差別のあり方に違いがあるのは「感覚」という

ことでしたが、現代における「感覚」とは何だろうと考えさせられました。「差別しようとする感覚」のあり方について深め、なくすための方法を明らかにしていきたいと思えました。「どうしようもないもの」ではないということを考えていきたいです。（感想は原文のまま掲載）

今年度で17回目を迎えた「人権セミナー・やめ2009」は9回の講座を開催し574人、また、「第2回上陽校区人権セミナー」でも5回の講座を開催し153人と、たくさんの方が参加され、どの講座も熱心に受講していただきました。両講座とも第1回目は、開講式の後に人権コンサートを行い、講師の生い立ち、体験談の中から、たくさんの方との出会

いや、つながりの大切さを話していただきました。心に響くギターでの弾き語り、心なごむサクソフォンの演奏と素晴らしいコンサートになりました。また、特別行事として9月13日 に合同で開催したフィールドワークには、40人が参加されました。講師から、小郡の成り立ちから被差別部落の仕事や生活について詳しく分かりやすく説明していただいたあと、いろいろな史跡を巡りました。午後からは、久留米の池青寺や処刑場跡など日ごろ訪れることのない貴重な場所を見学し、知識を深めることができました。

知らないことは差別であり、恐ろしいこと

第2回目からは、様々な人権問題をテーマに学習しました。中でも関心の高かった講座の一つ「江戸時代の庶民」について取りあげてみたいと思います。

中村久子さん（佐賀部落解放研究所の事務局長）を講師に招き、中世から近世の被差別民の歴史を中心に、身分制度の建前と実態、被差別民の担った職業について学習しました。また、現在も残っている部落差別については、「間違った認識をもっている人を正していきたい」と強く語られました。

参加された皆さんからいただいた感想の中から一部を紹介します。

近世（江戸時代）の歴史の中で、差別された人たちのどことなく生き生きと生活する様子が感じられました。多くは貧しかったが、そこには智慧を絞って工夫をすることで、他には真似のできない仕事をを行ったことには頭が下がりました。

差別の歴史を正しく知ることが、生きていく上で大切なことだと思います。

社会的に有用で、経済的に豊かな人々もいたにもかかわらず、社会的、制度的な差別があったことは、根柢のないこととして改めて捉えることができました。差別のあり方に違いがあるのは「感覚」という

ことでしたが、現代における「感覚」とは何だろうと考えさせられました。「差別しようとする感覚」のあり方について深め、なくすための方法を明らかにしていきたいと思えました。「どうしようもないもの」ではないということを考えていきたいです。（感想は原文のまま掲載）



開講式のあとの人権コンサート (第2回上陽校区人権セミナー)



開講式のあとの人権コンサート (人権セミナーやめ2009)



フィールドワークで説明を聞く参加者



中村久子さんの講演では、被差別部落の歴史を学びました



子どもの携帯電話について実態と対応を学びました

学んでみませんか

21世紀に生きるあなたへ

「人権セミナー・やめ2009」第2回上陽校区人権セミナーを終えて

人権セミナーって？

八女市では、部落差別をはじめとする様々な人権問題をおして、差別の痛みと人権の尊さを感じとり、自分らしく生きていくことの大切さを学ぶために人権セミナーを開催しています。

ねらいは？

私にとって人権とは何かを学ぶ、踏まれた者の痛みを知る、差別をなくす態度形成を目指す。

2009年度のセミナーではこんなことを学びました

今年度で17回目を迎えた「人権セミナー・やめ2009」は9回の講座を開催し574人、また、「第2回上陽校区人権セミナー」でも5回の講座を開催し153人と、たくさんの方が参加され、どの講座も熱心に受講していただきました。両講座とも第1回目は、開講式の後に人権コンサートを行い、講師の生い立ち、体験談の中から、たくさんの方との出会

いや、つながりの大切さを話していただきました。心に響くギターでの弾き語り、心なごむサクソフォンの演奏と素晴らしいコンサートになりました。また、特別行事として9月13日 に合同で開催したフィールドワークには、40人が参加されました。講師から、小郡の成り立ちから被差別部落の仕事や生活について詳しく分かりやすく説明していただいたあと、いろいろな史跡を巡りました。午後からは、久留米の池青寺や処刑場跡など日ごろ訪れることのない貴重な場所を見学し、知識を深めることができました。

知らないことは差別であり、恐ろしいこと

第2回目からは、様々な人権問題をテーマに学習しました。中でも関心の高かった講座の一つ「江戸時代の庶民」について取りあげてみたいと思います。

中村久子さん（佐賀部落解放研究所の事務局長）を講師に招き、中世から近世の被差別民の歴史を中心に、身分制度の建前と実態、被差別民の担った職業について学習しました。また、現在も残っている部落差別については、「間違った認識をもっている人を正していきたい」と強く語られました。

参加された皆さんからいただいた感想の中から一部を紹介します。

近世（江戸時代）の歴史の中で、差別された人たちのどことなく生き生きと生活する様子が感じられました。多くは貧しかったが、そこには智慧を絞って工夫をすることで、他には真似のできない仕事をを行ったことには頭が下がりました。

差別の歴史を正しく知ることが、生きていく上で大切なことだと思います。

社会的に有用で、経済的に豊かな人々もいたにもかかわらず、社会的、制度的な差別があったことは、根柢のないこととして改めて捉えることができました。差別のあり方に違いがあるのは「感覚」という

ことでしたが、現代における「感覚」とは何だろうと考えさせられました。「差別しようとする感覚」のあり方について深め、なくすための方法を明らかにしていきたいと思えました。「どうしようもないもの」ではないということを考えていきたいです。（感想は原文のまま掲載）

平成 22 年
4 月から

「国民健康保険被保険者証」 「高齡受給者証」が新しくなります

現在使用している国民健康保険被保険者証（桃色）は有効期限が3月31日となっておりますので、新しい被保険者証（藤色）に更新します。新しい被保険者証は3月中旬以降、各世帯に簡易書留にて送付します。被保険者証が届いたら必ず確認してください。

高齡受給者証も新しくなります。新しい高齡受給者証には赤スタンプで「新」の表示があり、発効期日が4月1日になっていきます。

古い被保険者証および高齡受給者証は回収しませんので、4月1日以降に各自で処分してください。

有効期限について

有効期限は通常、平成23年3月31日までですが、次のような場合があります。

平成22年度中に75歳になる人は、誕生日の前日まで……75歳になる誕生日の前月に、「後

期高齡者被保険者証」が送付されます。

退職被保険者及び被扶養者の人は、65歳になる月の月末（誕生日が月の初

日）の場合はその前の月）まで……有効

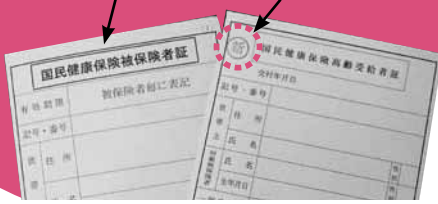
期限が切れる前に、一般被保険者証を送

付します。

別に被保険者証の

「国民健康保険被保険者証」は藤色になります。

「高齡受給者証」は「新」の表示（赤色）を確認してください。



交付を希望する場合は手続きが必要です

施設に入所中、遠方の学校に在学中などのため別の被保険者証の交付を希望する場合は、4月1日以降の入所証明書や在学証明書と被保険者証、印鑑を持参の上手続きをしてください。毎年度、手続きが必要です。

被保険者証を発送した後、3月31日までに国保の異動（転入・転出・保険証変更）がある場合は、新旧2つの被保険者証を持参の上、手続きをしてください。

被保険者証更新時、本年度のみ4月1日より使用の該当者へ

国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証 特定疾病療養受療証を別便で送付します。

被保険者証についての問い合わせ
直通になります

八女市役所 市民課 国保年金係
(23・1116)

黒木総合支所 市民生活課 国保年金係
(42・1113)

立花支所 市民生活福祉課 市民・税務係
(23・4932)

上陽支所 市民生活福祉課 市民生活福祉係
(54・2218)

矢部支所 市民生活福祉課 市民・税務係
(47・3112)

星野支所 市民生活福祉課 市民・税務係
(52・3113)

みんなの国民年金

平成 22 年
4 月から

国民年金保険料が
「15,100円」
に変わります。

平成 22 年 3 月までは
「14,660円」です。

老齡基礎年金の受給資格期間が足りないとき

老齡基礎年金を受け取るために必要な期間を、「受給資格期間」といいます。

次の 〳 の期間を合計して25年(300月)以上必要です。

国民年金保険料を納めた期間
国民年金保険料の全額免除
一部納付(一部免除)、若年者納

付猶予、学生納付特例期間のうち、後から保険料を納めた(追納)期間も含みます。

昭和36年4月以降の厚生年金
や共済組合等の加入期間
第3号被保険者であった期間

国民年金保険料の全額免除を受けた期間

国民年金保険料の一部納付(一部免除を受けた)期間

承認された後に保険料の一部納付しないと、その期間は未納期間と同じ扱いとなります。

若年者納付猶予、学生納付特

例を受けた期間
任意加入できる人が加入しなかつた期間

老齡基礎年金の受給資格期間を満たしていない60歳以上65歳未満の人は、希望すれば65歳になるまで任意加入する事ができます。

申し込み〳市民課国保年金係
(23・1116)

年金相談

月に一度、年金事務所の職員が八女商工会議所で個別に年金相談に応じます。お気軽にご相談ください。

相談日〳3月17日(水)
時間〳10時〜12時、13時〜15時

場所〳八女商工会議所
問い合わせ〳久留米年金事務所(0942・333・6206)

年金は世代と世代の思いやり



雛の里・八女ぼんぼりまつりが開幕

第13回雛の里・八女ぼんぼりまつりのオープニングセレモニーが2月14日、八女文化会館でありました。セレモニーには市内幼稚園の子どもたち148人がかわいいお内裏様とお雛様姿で参加。十二単衣のお雛様に扮した八女津媛の松尾美佳さんらとともに白壁の町並みをパレードしました。ひなまつりの歌を元氣いっぱい歌いながら歩く子どもたちに、沿道から拍手が送られました。

市内幼稚園・保育所(園)児によるおひなさまパレードは、2月28日と3月14日にもあります。

八女ぼんぼりまつりの初日、横町町家交流館には多くの見物客が訪れました。母屋にずらりと展示されているお雛様と一緒に記念撮影する人や、八女の箱雛を興味深そうに眺める人の姿などがありました。まつりは3月22日(振休)まであり、期間中はピンクの提灯を下げている民家や商店で雛飾りを見学できます。ぜひお出かけください。



かわいいお内裏様とお雛様



横町町家交流館では飾られた箱雛などを眺めていました

八女・上陽

タイムバンキングを学ぶ



セミナーで説明をするリー・ターナーさん(中央)

約30人が参加して2月14日、タイムバンキングセミナーが、旧川口邸(上陽町轟)で開催されました。タイムバンキングとは我が国の結い・やもやいなどと呼ばれる相互扶助と同様の制度で、1時間のボランティア作業につき1クレジットが発行され、別のサービスを受けることができる仕組みです。セミナーにはタイムバンキングの先進であるイギリス・ウエールズのリー・ターナーさんとドーン・デイビーズさんがゲストとして招かれ、通訳を通して先進的な取り組みが紹介されました。参加した人は「過疎・高齢化する地域での助け合いの仕組みが大切なことがよく分かりました」と話していました。

川をきれいに 立花町中島行政区

「子どもが遊べる川に」と2月14日、立花の中島行政区で集落を流れる中島川の清掃が行われました。142世帯から約100人がボランティアで参加し、川を覆うように茂っていた葎を刈り、空き缶やビニール袋などを拾いました。2台のショベルカーも出動し、土砂を片側に寄せ、水の流れを確保しました。

中島川は江戸時代、柳川藩が作った農業用水路昭和40年ごろまでは、川底にたまつた泥を田や畑に上げていたため、子どもが遊べるきれいな流れでした。泥を上げなくなつたため、土砂がたまり、川面が隠れるほどに葎が茂っていました。中島川をきれいにする取り組みは昨年に引き続き2回目。参加した住民は「昔のように子どもが遊べる川にしたいですね。みんなが自主的に参加している行事なので、苦になりません」と話していました。



生い茂った葎を草刈り機で刈り取っていききました

立花



左から溝田耕一さん、出品代理者の城昌雄さん

W受賞！ 茶業共進会褒章授与式

平成21年度福岡県茶業共進会褒章授与式が、1月20日 には市民ホールで行われ、玉露園の部で城昌史さん（黒木町北大淵）、幼木園の部で溝田耕一さん（黒木町笠原）が最優秀賞に輝きました。茶業共進会は、茶の品質向上と生産改善を図り、茶業の発展に寄与することを目的に毎年行われている茶の品評会です。ともに、圃場形態、栽培管理、樹勢、仕立について優秀と認められました。

早起きして作ったよ！ 黒木小「手作り弁当の日」

黒木小学校では、1月22日の「手作り弁当の日」に親子会食会を行いました。5・6年生96人が、自分で手作りした弁当を持参。訪れた家族が給食を、児童は手作り弁当を味わいました。黒木小学校は弁当の日実施モデル校として、平成21年度から取り組みを行っています。児童の一人は「今日は5時半に起きました。弁当づくりは大変だったけど、自分で作った弁当はおいしかった」と笑顔で話しました。



スナッピーと黒木ピンポンクラブのみなさん

スナッピーと卓球対決！ 卓球の町くろぎ創設プロジェクト

黒木ピンポンクラブ（下川紘一代表）とRKBJラジオカー「スナッピー」との卓球対決の取材が1月27日 には八女市黒木体育館でありました。黒木町では、2006年から卓球の町くろぎの創設プロジェクトを実施。町内愛好者が223人、大会参加者が年間1000人に達しています。放送では、「卓球対決3ポイント勝負」と題してスナッピーと対決。対決した黒木ピンポンクラブの江田ヒサノさん（68歳）は、「卓球を始めて楽しい。先輩方もいいし、教えていただき上達しました」と話していました。



自分で作ったお弁当と家族と一緒にの食事で自然と笑顔がこぼれます

山里を照らすやさしい灯り 星のふるさと・冬まつり

星野村の冬のイベント「星のふるさと・冬まつり」が2月13日 14日 に行われました。今年は、バレンタインデー企画としてハート形のミニコメントを準備。これに火を灯したのは、垣内康輔さん・宮武彰子さんのカップル。二人は「星野村にくるのは初めて。こんな素敵なイベントに参加できてうれしいし、記念になりました」と仲良く笑顔で話しました。このあとは、参加者全員で、会場内の竹とろうとうろつ7000本に点火。会場内は竹とろうのやさしい灯りにつまれ、幻想的な景色がひろがっていました。



平和の火から採火した火をともしました

資源を大切にすることを育む 矢部小植林体験



山の斜面に苗木を植えていきました

矢部小学校の4・5年生25人と大野城市立平野小学校5年生88人は、2月9日 には飯干地区で植林体験を行いました。この体験を通じて林業に関わる人々の努力に気付くとともに、山や資源を大切にしようとするところを育むことを目的としています。この日はあいにくの雨。児童は、なれなれしい山の斜面での作業でしたが、森林組合と愛林クラブの人々からの指導を受け、スギの苗木約400本を植えました。

お知らせ



子育てママ・パパの パネルディスカッション

日時 3月21日 10時～11時45分
会場 共生の森
内容 八女で活動する子育てサークルが子育てについて語ります。託児定員30人、先着順
問い合わせ 託児申し込み 子育てネットワークやめ事務局(共生の森内) (30・2566)

日の出町商店会 音楽フェスティバル

日時 3月7日 14時30分
会場 筑邦銀行八女支店
内容 街路灯・防犯灯点灯式に伴い開催します。八女ジュニア合唱団、ポインセチア、馬場姉妹(三味線)、少年少女和太鼓ZION、八女消防本部音楽隊など出演。先着200人に記念品あり。
駐車場は筑後信用金庫、西日

本シティ銀行をご利用ください。
問い合わせ 日の出町商店会
清水さん (22・3901)

西短文化講演会

日時 3月6日 10時
会場 西日本短大附属高校
内容 「ジャーナリズムの現場から」(仮題) 講師 田口淳二氏
問い合わせ 同校 (23・5662)

福岡ウオーキング協会八女あそび会 (ウオーキング日本1800)

新八女市の誕生を祝い、くろぎ起源会の協力により実施します。
日時 3月14日 9時～受付、9時40分出発式、10時スタート
申し込み不要、雨天決行
集合場所 グリーンピア八女
コース 森林セラピーロードを含む約10キロを歩きます
参加費 3000円 昼食・飲料水は各自持参ください。
問い合わせ 八女歩こう会・鶴さん (090・3326・3133)

黒木起源会(黒木・城山 さくらウオーキング2010)

日時 4月4日 9時30分受付、10時30分出発
集合場所 南仙かわばた公園(黒木開発センター横)
雨天時は黒木体育館
コース 黒木助能・春日局コース

ス15キロ/黒木四郎・阿波局コース12キロ/ファミリーコース9キロ
参加費 中学生以上6000円
小学生以下3000円 昼食・飲料水は各自持参ください。だこ汁を用意しています。
申し込み 3月31日 までに久保薬局へ(勳42・3687)
問い合わせ くろぎ起源会・伊藤さん(夜間42・0775)

吉田ウオーキングクラブ (八女中央大茶園ウオーキング)

日時 3月28日 9時出発
少雨決行、強雨の場合は4月4日
集合場所 一念寺駐車場
コース 一念寺 八女中央大茶園 往復7キロ
参加費 一般1500円(保険料)
問い合わせ 世話人代表久木原さん (23・5496)

上陽総合文化祭

日時 3月7日 10時～15時
会場 農業活性化センター
内容 芸能大会、お茶の会、生け花展、書道展、生け花、書道は6日もあります。7日は弁当やたこ焼きなども販売します。
問い合わせ 田中さん (54・2044)

八女青年会議所・早朝清掃

日時 3月12日 6時30分

みんなであそぼう「お楽しみ会」
日時 3/14 10時30分～12時
子育て座談会
日時 3/19 10時30分～12時

立花町子育て支援センターきらきら
会場・問い合わせ きらきら (24・9090)

おしゃべり会(会場=きらきら)
日時=毎週月曜日 11時～
戸外あそび(会場=北山保育所)
日時=毎週水曜日 10時～
作って遊ぼう(会場=きらきら)
日時=3/5 10時30分～
食育(会場=きらきら)
日時=3/12 10時30分～
英語であそぼう(会場=きらきら)
日時=3/15 10時30分～
手づくりおやつ(会場=きらきら)
日時=3/19 13時30分～
たんじょう会(会場=きらきら)
日時=3/26 11時～
おはなし会・おわかれ会(会場=きらきら)
日時=3/29 10時30分～
臨時子育て支援センター(会場=迎春コミュニティセンター)
日時=3/2、16 10時～13時

児童センター、3/12 上陽公民館、3/19 八女文化会館、3/26 西公民館
いずれも10時～12時
ほほえみサロン(会場=ほほえみ)
赤ちゃん広場(生後4か月～15か月)
3/10、3/17 9時30分～12時
ほほえみ広場(生後16か月～就学前)
3/2、3/15 9時30分～12時
パパママ広場(会場=ほほえみ)
日時=3/27 10時～12時
プレママ広場 今からママになる人対象
日時・会場=3/5 八女中央保育園、3/8 忠見保育園
いずれも10時～12時
保育士体験 保育室におじゃまします
日時・会場=3/24 10時30分～11時30分/岡山保育所 定員10人(先着順)
子育てママのリフレッシュタイム(会場=ほほえみ)
日時=3/4 10時30分～11時30分
春のメイク講座、定員20人(先着順)

黒木町チャイルドルーム ピコロ
会場・問い合わせ ぶじの里 (42・3301)

エンジェルルーム「ひなまつり」
日時=3/3 10時30分～12時

つどいの広場 ちゃちゃっこ
会場・問い合わせ 共生の森 (30・2566)

楽しく食育「米粉のシフォンケーキとふなやきを作ろう」要申込、参加費200円
日時=3/11 10時30分～
高田先生と話してスッキリ!
日時=3/12 10時30分～ 託児要申込
にこにこパステル
日時=3/18 10時30分～
いっしょにあそぼう!(おりがみあそび)
日時=3/20 10時30分～
ママとふあふあほっぺ 講師:田中もとこさん
日時=3/23 10時30分～ 要申込・30組

子育て支援センター ほほえみ
問い合わせ=ほほえみ (22・4726)

あそびの広場(会場=ほほえみ)
日時=3/11、13、16、18、20、25、29、30 /
(月曜～金曜)9時30分～15時30分
(土曜)9時30分～13時
移動サロン
日時・会場=3/1 東公民館、3/9

子育て支援掲示板

3月

商品車の課税免除は3月31日までに届出を

中古車販売業者が商品として所有する軽自動車は、届出があれば課税免除の対象となります。商品車の対象となるのは、販売目的で保有し、展示しているもので、代車・試乗車・営業車等で使用しているものは含みません。詳しくはお問い合わせください。

届出期限 = 3月31日 提出物 = 申請書（下記窓口にあります）自動車検査証の写し、古物商許可証の写し、展示状態の写真（ナンバーが確認できるもの）

手続き・問い合わせ

納税課（23・1114） 黒木総合支所（42・1113）
立花支所（23・4932） 矢部支所（47・3111）
星野支所（52・3113） 上陽支所（54・2218）

軽自動車やバイク等の廃車・名義変更は3月31日までに

軽自動車税（軽自動車、バイク、農耕作業用、その他小型車）は、毎年4月1日に所有している人に課税されます。「使用しなくなった」「他人に譲った」などの場合は、廃車または名義変更などの手続きをしないと毎年課税されることになります。下記窓口で手続きをしてください。

持参する物 = ナンバープレート、来庁する人の印鑑、自賠責の書類 ナンバープレートや自賠責の書類を紛失した人もお気軽にご相談ください。

原付バイク等の登録変更の手続き場所 詳細は各所へお問い合わせください

	車種	手続き場所
八女市	原付バイク125cc以下 農耕用など	市役所納税課および各支所
久留米ナンバー	軽自動車	軽自動車検査協会久留米支所 (0942・21・5680)
	軽二輪バイク (250cc以下)	軽自動車協会連合会久留米分室 (0942・21・8893)
	小型二輪バイク (250cc超)	福岡運輸支局久留米自動車検査登録事務所 (050・5540・2081)

集合場所 福島小学校体育館下
内容 八女公園、福島八幡宮
清水公園などを清掃 清掃後に豚汁とおにぎりを用意し、7時30分終了予定。皿お椀箸コップ、軍手を各自持参ください。

問い合わせ 八女青年会議所
事務局 (24・4022)

小児救急講演会

日時 3月10日 13時30分～15時
会場 八女総合庁舎2階大会議室
内容 緒方由喜子さん（筑後市立病院小児科医長）の講演「こどもが救急のときにはどうするの？家庭での対応と小児救急のかかり方」
対象 関心ある人
先着100人、要申込
申し込み・問い合わせ 南筑後
会場 八女総合庁舎2階大会議室

保健福祉環境事務所総務企画課
(0944・72・2111)

強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎講演会

日時 3月12日 14時～16時
会場 八女総合庁舎2階大会議室
内容 矢野真弓さん（久留米大学医療センター）の講演「強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎について」
対象 患者及び家族の人
要申込（3月9日まで）
申し込み・問い合わせ 南筑後
保健福祉環境事務所健康増進課
(0944・72・2185)

精神疾患に関する講演会

日時 3月26日 14時～16時
会場 八女総合庁舎2階大会議室

内容 精神科医師・甲斐保さん（甲斐病院院長）の講演「心の病と精神疾患の理解と対応について」統合失調症を中心に
対象 家族、地域で支援にかかわる人、関心のある人 要申込
申し込み・問い合わせ 南筑後
保健福祉環境事務所精神保健係
(0944・72・2176)

川崎病院「ミニ健康教室」

日時 3月27日 14時～15時
会場 川崎病院第一会議室
内容 増田「紀さみ」ハロー光風施設長の講演「介護老人保健施設の役割 老健ってどんなところ？」
定員 40人 要申し込み
申し込み・問い合わせ 川崎病院
(23・3005)

第4回福岡県景観大会

美しいまちづくりについて、多くの皆さんと語りあい、考えます。
日時 3月7日 10時～16時30分
場所 九州国立博物館（太宰府）
問い合わせ 福岡県都市計画課 (092・643・3712)



八女市水道水質検査計画案への意見

水道事業者が行う水質検査については、水道法に基づき検査計画を作成し、公表することが必要です。平成22年度に行う八女市上下水道水質検査計画（案）および八女市簡易水道水質検査計画（案）を作成しましたので、八女市上下水道局の窓口でこの計画（案）を閲覧していただき、ご意見をお聞かせください。
募集期間 3月1日～15日
問い合わせ 上下水道局
(23・1107)

べんがら村ふれあい農園

安全・安心のオリジナルこだわりの野菜を栽培してみませんか。ふれあい農園は、農産物を育てる楽しさ、収穫する喜びを肌で実感でき、土と遊び、土とふれあう体験型農園です。

募集区画 100区画（1区画20平方メートル）
貸出期間 4月1日～3月31日（1年間）
利用料 1区画6000円
申し込み締め切り 3月26日
申し込み・問い合わせ 農業振興課 (23・1118)

新体操教室・体育教室

新体操教室はリボン・ボールテープを使って、体育教室は跳び箱・鉄棒・マットを使って運動します。
対象 幼児クラス 年少～年長 児童クラス 小学1年～6年
日時 新体操 毎週月曜17時30分～18時30分 体育 毎週金曜幼児16時30分～児童17時30分
場所 筑後広域公園体育館
会費 月4千円、年会費2100円 入会金別途
問い合わせ 筑後総合スポーツクラブ (0942・53・0039)

アロマセラピー健康ストレッチ教室

アロマの部屋でインナーマッスルを刺激するストレッチを行います。
日時 毎週金曜日13時30分～14時30分
場所 筑後広域公園体育館ほか
会費 月2500円、年会費2100円
問い合わせ 筑後総合スポーツクラブ (0942・53・0039)

回寿苑囑託・非常勤職員

公立八女総合病院企業団では、介護老人保健施設回寿苑の囑託・非常勤職員を募集します。

募集区分採用予定〓 囑託介護福祉士(1人) 囑託介護員(1人) 非常勤自動車運転手(1人)
 選考方法〓書類審査 面接
 申込締切〓3月31日
 問い合わせ〓回寿苑(42・3131)



教室

八女手すき和紙あかりスタンドづくり

自分で書いた和紙(A3サイズ)を木枠にはって、スタンド型の灯りを作ります。約1時間半で完成。左記日程の都合のいい時間で予約ください。先着順
 日時〓3月12日、13日、14日の3日間 9時~15時
 場所〓八女伝統工芸館
 料金〓2800円(材料代含む)
 定員〓3日とも1日15人限定
 申し込み・問い合わせ〓同館
 (22・3131)

親子バレーボール教室

バレーボール(ママさんバレー、ジュニアバレー)を親子で楽しみ

コミュニケーションを深めませんか。初心者大歓迎です。シューズ・タオルは各自持参。運動のできる服装で参加してください。
 期日〓3月28日 9時~12時
 対象〓小学生とその保護者
 参加費〓無料

会場〓総合体育館2階球技場
 問い合わせ〓バレーボール協会 渡さな(090・3730・8784)
 レクリエーションを楽しもう

だれもが気楽に楽しめるスポーツ教室を開催します。室内用運動靴をお持ちください。

種目〓ファミリーバトミントン、フットバレーボール、ドッチヒトなど
 日時〓3月13日、27日 20時~ 参加無料
 会場・問い合わせ〓総合体育館(24・1230)



相談

「緩和ケア」相談窓口設置

がんが診断され、これから治療予定の人、すでに治療中の人の中には、体の痛みや不安・孤独感、仕事や経済的なことなどが様々なつらい症状が現れることがあります。公立八女総合病院では主に入院患者の人に対し、こ

ご存じですか 就学援助制度



小 中学校のお子さんの就学について、経済的な理由でお困りのご家庭に学費を援助する制度があります。

内容 = 学用品費、校外活動費、給食費、修学旅行費など

対象 = 生活保護世帯と、それに準ずる程度に困窮している世帯 認定にあたっては、収入額等の審査があります。

申し込み = 八女市教育委員会学校教育課(23・1954)または各支所総務課

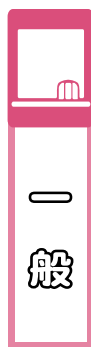
国の教育ローン制度

国 の教育ローンは、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校・大学等に入学・在学するお子さんをお持ちの家庭を対象とした、公的な融資制度です。詳しいことはお問い合わせください。

融資額 = 学生・生徒一人につき300万円以内
 利率 = 年2.65% (平成22年2月9日現在)
 返済期間 = 15年以内 (交通遺児家庭・母子家庭は18年以内)

問い合わせ = 国の教育ローンコールセンター(0570・008656ナビダイヤル)
 ナビダイヤルが利用できない場合は(03・5321・8656)

3931



一般

固定資産縦覧帳簿の縦覧

固定資産税の納税義務者本人またはこれに準ずる人は、土地または家屋の縦覧帳簿を縦覧できます(償却資産は除く)。縦覧を希望する人は、運転免許証、パスポート、住民基本台帳カードなど、本人を証明するものを持参してください(代理人も本人を証明するものが必要です)。

なお、本庁では八女市全域を、各支所では旧町村管轄分の縦覧となります。

期間〓4月1日~30日 8時30分~17時 土日・祝日を除く。水曜は19時まで。
 会場・問い合わせ〓

心身障害児保育事業

心身障害児保育事業では、しょうがいがある小・中・高生を対象に学童保育を行っています。利用には申請登録が必要です。

対象児童〓八女市に居住し、身体障害者手帳・療育手帳を持つ18歳未満の児童及び同等の

本庁税務課固定資産税係

(23・1112)

黒木総合支所市民生活課

(42・1113)

上陽支所市民生活福祉課

(54・2218)

立花支所市民生活福祉課

(23・4932)

矢部支所市民生活福祉課

(47・3111)

星野支所市民生活福祉課

(52・3113)

無料法律相談

- 3月4日・18日 13時～16時 / 法務局八女支局
要予約 23・2603
- 3月12日 13時30分～16時 / 社会福祉会館
要予約 23・0294
- 3月26日 13時30分～16時 / 地域福祉センター(上陽)
要予約 54・3003
- 3月19日 13時30分～16時 / 地域交流センターふじの里(黒木)
要予約 42・3320
- 3月19日 10時～12時 / 商工会議所 要予約 22・5161

その他の相談

- 多重債務相談**
毎週火曜 13時30分～16時 / 社会福祉会館
要予約 0942・30・0144
- 消費生活相談**(来訪または電話相談)
毎週月・水・金曜 8時30分～16時30分 / 消費生活相談窓口 23・1183
- 男女共同参画推進支援委員相談**
3月11日 13時30分～16時30分 / 男女共同参画・生涯学習課
要予約 23・1314
- 女性相談**
3月22日 9時～12時 / 働く婦人の家
- なんでも人権相談**
3月5日 10時～15時 / 社会福祉会館
3月10日 10時～15時 / 総合保健福祉センターかがやき(立花)
- 行政相談**
3月4日 13時～16時 / 社会福祉会館
3月8日 13時30分～16時 / 地域福祉センター(上陽)
3月3日・17日 9時30分～12時 / 地域交流センターふじの里(黒木)
3月15日 9時～12時 / 立花市民センター(立花)
- 司法書士相談**
3月19日 13時30分～16時 / 社会福祉会館
- 心配ごと相談**
3月3日・17日・31日 13時30分～16時 / 社会福祉会館
3月10日・24日 13時30分～16時 / 地域福祉センター(上陽)
3月3日・17日 9時30分～12時 / 地域交流センターふじの里(黒木)
3月10日・24日 9時30分～12時 / 総合保健福祉センターかがやき(立花)

税務相談

3月8日 10時～15時 / 商工会議所

社会保険相談

3月17日 10時～15時 / 商工会議所

不動産相談

3月24日 13時～15時 / 商工会議所

創業・経営支援相談会

3月15日 13時30分～16時30分 / 商工会議所

日本政策金融公庫相談

3月5日 13時～15時 / 商工会議所

補聴器の修理と相談

3月16日 13時～14時30分 / 市役所

3月11日 9時～10時

/ 地域福祉センター(上陽)

3月12日・16日 10時～12時

/ 地域交流センターふじの里(黒木)

3月2日・16日 10時～12時

/ 総合保健福祉センターかがやき(立花)

3月25日 10時～12時 / 星野支所

家庭児童相談室

平日9時30分～16時

/ 市役所内(23・1448)

精神保健福祉相談

毎週月曜 14時30分～16時

/ 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎)

(要予約 0944・72・2176)

エイズ検査とエイズ電話相談

毎週月曜 14時～15時

/ 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎)

(0944・72・2812)

電話相談

教育相談

平日9時～17時 / 八女市教育研究所

(0120・784・110)

教育相談

無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所

(0942・52・4949)

交通事故相談

平日9時30分～12時・13時～16時40分

/ 日本損害保険協会

(092・713・7318)

犯罪被害者相談電話

平日9時～18時 / 県警察本部

(092・632・7830)

難病ホットライン

平日8時30分～17時15分

/ 南筑後保健福祉環境事務所

(0944・72・2610)

多重債務相談

平日9時～12時・13時～17時

/ 福岡財務支局

(092・411・7291)

安心して農用地の貸し借りを

遊休農用地の解消や農用地の有効利用のため、安心して農用地の貸し借りができる「農用地利用集積事業」制度があります。この制度は、約束の期限が来ると離作料なしで農用地が確実に貸

(23・1351)

しょうがいをお認められる児童申請方法「ひまわり学童」にて申請書提出、面談が必要です。詳しくはお問い合わせください。問い合わせ＝子育て支援課

課(23・1118)

黒木総合支所産業経済課

(42・1115)

立花支所産業経済課

(23・4940)

上陽支所建設経済課

(54・2219)

矢部支所建設経済課

し手に返ってきます。農用地の新規貸借や再設定を行う人は、本庁農業振興課及び各支所で手続きをしてください。受付期間＝3月1日～31日

問い合わせ＝本庁農業振興

課(23・1118)

山井用水路

期間＝3月15日～4月15日

中の井用水路

期間＝3月7日～3月21日

問い合わせ＝農業振興課

(23・1119)

小・中学校の体育施設利用

市民のスポーツ活動に体育館

(47・3111) 星野支所建設経済課 (52・3111) 春季停水のお知らせ

《4月利用者の会》

期日＝3月20日

時間・学校名＝13時30分

福島小、長峰小、福島中

14時

15分～八幡小、岡山小、西中

15時～上妻小、三河小、南中

15時45分～忠見小、川崎小、北

川内小、見崎中、上陽中

会場・問い合わせ＝総合体育館(24・1230)

や運動場を開放しています。利用したい人は必ず「利用者の会」に参加してください。《4月利用者の会》

期日＝3月20日

時間・学校名＝13時30分

福島小、長峰小、福島中

14時

15分～八幡小、岡山小、西中

15時～上妻小、三河小、南中

15時45分～忠見小、川崎小、北

川内小、見崎中、上陽中

会場・問い合わせ＝総合体育館(24・1230)

は事前に団体登録が必要です。22年度の大会における施設予約開始について

大会等で施設を使用する場合、優先的に予約することができます。

優先予約ができる大会は、市内大会以上の規模が大きいものに限りです。優先予約を希望する場合は、八女市総合体育館で申請してください。

申込み＝3月2日

問い合わせ＝総合体育館

(24・1230)

おたんじょうびおめでとう

満1歳のお子様の写真を募集しています。名前・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。写真はお返ししていません。申し込み=市長公室秘書広報係(23・1110)

 <p>お誕生日おめでとう。真央お姉ちゃんも元気に仲良く遊んでね。</p> <p>松崎 夢芽ちゃん H21年3月13日生(酒井田)</p>	 <p>お誕生日おめでとう。真央お姉ちゃんも元気に仲良く遊んでね。</p> <p>山本 真愛ちゃん H21年3月9日生(湯辺田)</p>	 <p>お誕生日おめでとう。いっしょに食へて遊んで元気に育ってね。</p> <p>上村 奏音ちゃん H21年3月3日生(立山)</p>	 <p>いつもニコニコ笑顔の才情くん、たくましく元気に育ってね。</p> <p>原 丈晴ちゃん H21年3月2日生(吉田)</p>	 <p>レオン君大好きだよ。大きくなったら遊園地に行こーね。</p> <p>高木 煌斗ちゃん H21年3月2日生(稲富)</p>
 <p>遊んでくれるお姉ちゃん大好き。いつもお手こつないで歩こーね。</p> <p>坂田 妃菜ちゃん H21年3月18日生(上北本分)</p>	 <p>仲良く健康に元気に育ってね。</p> <p>溝田 涼太郎ちゃん H21年3月18日生(室岡)</p>	 <p>生まれてきてくれてありがとう。煌太お兄ちゃんも仲良くネッ。</p> <p>草場 亜咲実ちゃん H21年3月15日生(吉田)</p>	 <p>おひこさんのかなみたん、かわいく元気に育ってね。</p> <p>馬場 叶望ちゃん H21年3月13日生(北川内)</p>	 <p>りいくん。パパとママの子どもに生まれてきてくれてありがとう。</p> <p>穴見 理一郎ちゃん H21年3月13日生(井延)</p>
 <p>お姉ちゃんやお兄ちゃんに負けず、すくすく大きく育ってね。</p> <p>中石 歩乃叶ちゃん H21年3月25日生(吉田)</p>	 <p>伝承を上手に継ぎ、来月が兄弟ちゃんと保育所通いますよーね。</p> <p>井上 佳香ちゃん H21年3月24日生(酒井田)</p>	 <p>いっしょに笑って、いっしょに友達つくってのびのび育ってね。</p> <p>亀山 倅ちゃん H21年3月24日生(室岡)</p>	 <p>ニコニコ笑顔の我が家のアイドル、お姉ちゃん、お兄ちゃんも元気に育ってね。</p> <p>江洲 明来ちゃん H21年3月24日生(室岡)</p>	 <p>ジジモハアバマもニコニコです。元気にいっぱい大きくなーれ。</p> <p>山口 琉唯ちゃん H21年3月19日生(久木原)</p>
 <p>舞羽ちゃん、お誕生日おめでとう。お兄ちゃんも元気に育ってね。</p> <p>西村 舞羽ちゃん H21年3月31日生(本)</p>	 <p>このお誕生日、おめでとう。あたかも、らびっばお散歩行こーね。洋装練習中。</p> <p>中村 香乃楓ちゃん H21年3月29日生(本村)</p>	 <p>お誕生日おめでとう。毎日元気にいっしょに成長が楽しみです。</p> <p>田形 龍馬ちゃん H21年3月29日生(中原)</p>	 <p>元気にいっしょにのびのび育ってね。お兄ちゃんも仲良くあそんでね。</p> <p>二田 さやちゃん H21年3月28日生(稲富)</p>	 <p>3人のお兄ちゃん達と明るく楽しく元気に大きくなーれ。</p> <p>元田 千菜津ちゃん H21年3月26日生(北国武)</p>

この広報誌は環境にやさしい再生紙、大豆油インクを使用しています。

人口と世帯(2月1日現在)		1月の異動	
人口	71,014 (-113)	出生	36人
男	33,436 (-48)	死亡	105人
女	37,578 (-60)	転入	95人
世帯数	23,629 (+5)	転出	133人
()内は前月比			
1月の火災・救急の状況	火災出火件数	6件(6件)	
	救急出動件数	289件(289件)	
	救急搬送人数	338人(338人)	
()内は1月からの累計			
1月の交通事故の状況	発生件数	38件(38件)	
	傷者	52人(52人)	
	死者	2人(2人)	
()内は1月からの累計			
3月に納めるもの	後期高齢者医療保険料(第9期) 市営住宅家賃(3月分) 保育料(3月分)		
納期限・口座振替日は3月31日(水) 納税は安全便利な口座振替をご利用ください。			

3月の在宅医当番表

変更になっていることがありますので電話で確認してください。

7日(日) いしもと小児科 岩崎)22・7111 久良木医院 上陽町)54・2009 松山歯科(納楚)24・1234	22日(振休) 下津浦医院 津江)22・2564 富田医院 黒木町)42・0173 大石歯科(室岡)24・1111 長崎眼科(本村)22・6123
14日(日) なかしま胃腸科(蒲原)25・6200 原 医院(黒木町)42・0336 柴田歯科(納楚)24・3400 宮城耳鼻咽喉科(筑後市)0942・52・8733	28日(日) 城戸医院(鶴池)23・5303 山口医院(星野村)52・3131 中村歯科(本町)24・4482
21日(祝) 八媛病院(本)22・4176 角整形外科 黒木町)33・2121 ふじわら歯科(筑後市)0942・52・4067 みやた眼科(広川町)32・6888	救急指定病院 公立八女総合病院 高塚)23・4131 柳病院(吉田)23・2176 川崎病院(納楚)23・3005 馬場病院(広川町)32・3511

編集後記

黒木町に引き続き、新八女市でも広報を担当することになりました。よろしくお祈りします。

2月1日の開行式、開所式、立花から黒木、矢部、星野とまわり、改めて新八女市の広さを実感。とくに、これから始まるいろいろな人達との出会いへの期待とに、新たな気持ちで、新八女市の魅力を見つけ、みなさんにお伝えできたらと思います。とほへ、広報くさぎではほとんど書くことがなかった編集後記、これから毎月毎月悩みの種になりそうです。(M・M)

合併後初の編集作業で、多少ヘトヘトになっていました。ですが、Tさんの取材で元気をいただきました。やはり取材は楽しいです。広くなった八女市で、これからたくさんの方とお会いできるのが楽しみです。長年、皆さんに楽しんでいただいていた松田さんの連載が今月号で終了します。でも、松田さんまだまだ逃しません。これからもうよろしくお祈りします。(K・S)

お買い物やパーティーは八女市でどうぞ！